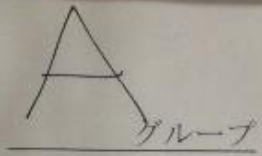


できる/Aグループ

授業力向上セミナー グループ別ワークショップ (できる G) ワークシート



目標>

- ・教師や友達と関わりながら、学習活動に参加することができる。
- ・好きな物や活動を通して、他の物にも興味関心をもつことができる。

本時について

<目標>

- ・「読み合い遊び」をする中で、教師や友達と関わり合うことができる。
- ・花火の教材にも関心をもって遊ぶことができる。

① Aさんの行動の背景

うざいのは楽しい。
くすぐり
ひもぞろぞろの楽しい。

ポンポンは橋のは見えておもしろい。
花火の絵本はきれいだね。

社会を描くスペースの扉がほしい

ソフトクレーン = 依りかこ
ソフトクレーン
ソフトクレーン
ソフトクレーン
ソフトクレーン
ソフトクレーン

終わりがわからない
→ 次のことがしたい。

理解できるのは嬉しい
→ 次のことがしたい。

マインクレーンを見てほしい。

教師の安全基地? → 安全基地? → 教師の安全基地? → 教師の安全基地?

まだも見ている (ぐるぐる歩きがめ)

布の中にソフトクレーンを入れる → 友だちの遊びに興味がある。

友達とが出来ることはきめたい (早いかな)

教師が言葉かけを取れば関わりたかも

教師の関わりがうとういかな...

興味

ソフトクレーン
をキーとして
関わりを
広げられるかな。

花火、マインクレーン、まぜるok. 楽しい。まぜるは教師と

友達とまだ

教師の関わりがうとういかな...

関わり
友達と関わり

興味

② 今後について

Aさんが関わりや興味関心を広げるためには...

関わり経験を重ねる。
「楽しい」と思ったら...

できる / Bグループ

- 好きな物や活動を通して、他の物にも興味関心をもつことができる。

本時について

<目標>

- 「読み合い遊び」をする中で、教師や友達と関わり合えることができる。
- 花火の教材にも関心をもって遊ぶことができる。

①Aさんの行動の背景、思い

教師に対して興味をあげたい。集団の中でリーダー気質の子と関わりたがる（強面）

やるべき内容を理解して欲しい。興味を向けて欲しい。興味を向けて欲しい。興味を向けて欲しい。

歩く何をしたら面白いかと考えている。

つまらないなあ。おもしろいことはないかな。

フレデリック型のソフトクリームがほしい

ソフトクリームを上手につくれるようにになりたい

フレデリック型のソフトクリームが好きです。（歩く作業中の活動）

ソフトクリームを食べてみたい。みんなで一緒に花火がしたい。

自分の持っているソフトクリームをみたい

②Aさんへの対応の在り方

個人目標
・絆の会話
・絆の会話
教師と友達理解を促す。

← 絆の会話

絆の会話
花火を囲む（絆の会話）

フレデリック型のソフトクリームを一緒に食べてみたい（絆の会話）
絆の会話（絆の会話）

絆の会話（絆の会話）
絆の会話（絆の会話）
絆の会話（絆の会話）

ソフトクリーム型花火

Aさんの興味を促すソフトクリームを一緒に食べてみたい（絆の会話）
絆の会話（絆の会話）

フレデリック型のソフトクリームを一緒に食べてみたい（絆の会話）
絆の会話（絆の会話）

絆の会話（絆の会話）
絆の会話（絆の会話）

B

2) 今後について

Aさんが関わりや興味関心を広げるためには...

全員にソフトクリームを渡す。

ソフトクリームを一緒に食べてみたい（絆の会話）

絆の会話（絆の会話）

できる/Cグループ

<目標>

- ・「読み合い遊び」をする中で、教師や友達と関わり合うことができる。
- ・花火の教材にも関心をもって遊ぶことができる。

①Aさんの行動の背景、思い

例-自分+友+手紙に
書いておきたい。
一存心志

長ぶりを巻きたい
一冊に並べたい。
→ソトクニムを
興味があるからか?

ソトクニムを
読む。
- 読むの様子を
「変なところがある
が面白い」

ソトクニムを
読む。
「変なところがある
が面白い」

友だちが選んでいる
年頃のソトクニムを
読む。
→ 長ぶりに興味を
持っている。
友だちが選んでいる
ソトクニムを
読む。

→ ソトクニムを
読みたい。
朝読みの時間に
読む。

②Aさんへの対応の在り方

ソトクニムを
読む。

ソトクニムを
読む。

花火のソトクニムを
読む。
友だちが選んでいる
ソトクニムを
読む。
読む。

ソトクニムを
読む。
→ ①「ソトクニムを
読む」
「読む」
「読む」
ソトクニムを
読む。

Aさんが選んでいる
ソトクニムを
読む。
読む。
ソトクニムを
読む。

今後について

Aさんが関わりや興味関心を広げるためには…

ソトクニムを
読む。

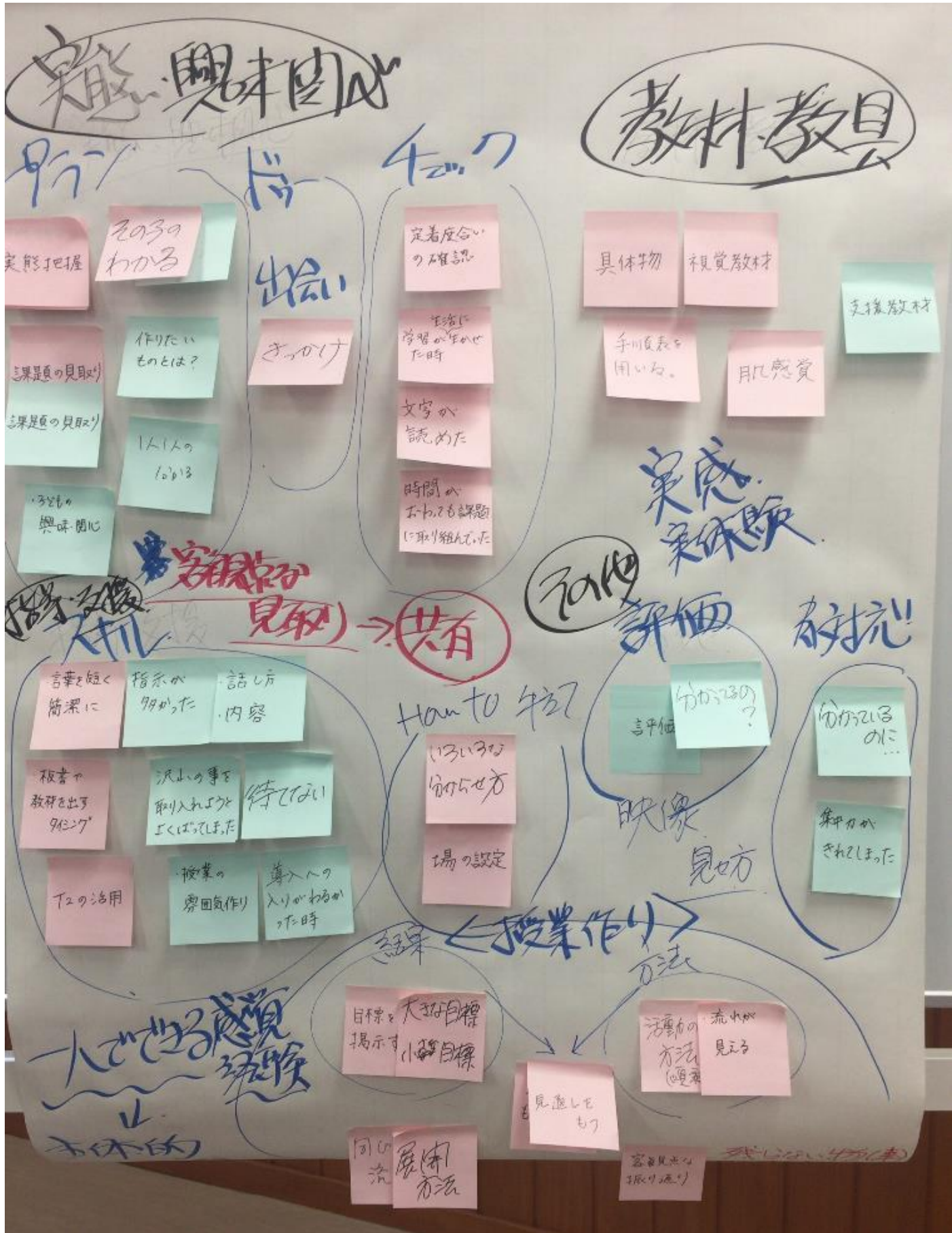
生活科
先生
リンク

生活科
先生

Aさんが選んでいる
ソトクニムを
読む。

ソトクニムを
読む。

分かる / 1班



分かる / 2班

見える。具体物・操作。(教材・教具)

作業壁の「見える」化
映像「見える」化
NHK for school 大活躍
目で見る
フラッシュカード (見せる・やる) (見せる・やる)

個人の時間割
具体物での提示 (数学)
①100玉の活用 (活用)

進行見本ブック (映画)

どこまで「見える」化するか

社会(名称)学習カード板書ワーク

指導支援 教師の言葉

子どもが知っている「(何)」言葉で話す
言葉の入り方
「さあ、かかってくる(難しいことについて)」

子どもにわかるように言葉かけ
道徳意図は疑問に違う答へ
道徳教員(うん)難し

日記
困った事と伝えるのが難しい
交流学級の課題(提出物)がわからない

子どもがわかるように言葉かけ
どこまで「見える」化するか

ヒコウリは、どきどきパニク
どきどきパニク (難しいこと)

何回もやる

(相対)国数英
またやり直し
ワークブック

とにかくくり返す

同じ内容をくり返し(真田)

できるところからくり返し

子どもの言葉

それぞれの学習手が足りない!!
3人の連立 (友達の) ①は自給自足
手紙が保護者に渡らない

初めの内容、大嫌い (やらない)
子ども同士のやり取り (やり取り) ①は(ある)

できない事柄は被害者のせい 意識(強)

マイナス発言大好き
成長点ととにかく(あげる)

その子に合わせた支援 (日記)
いつもニコニコ (担任)

制服ぬいす
たはあ(はう)

学習にどう前段階の問題 (お、食ら)

「アハハハ」おもしろい
やる。

グループ別々
数学

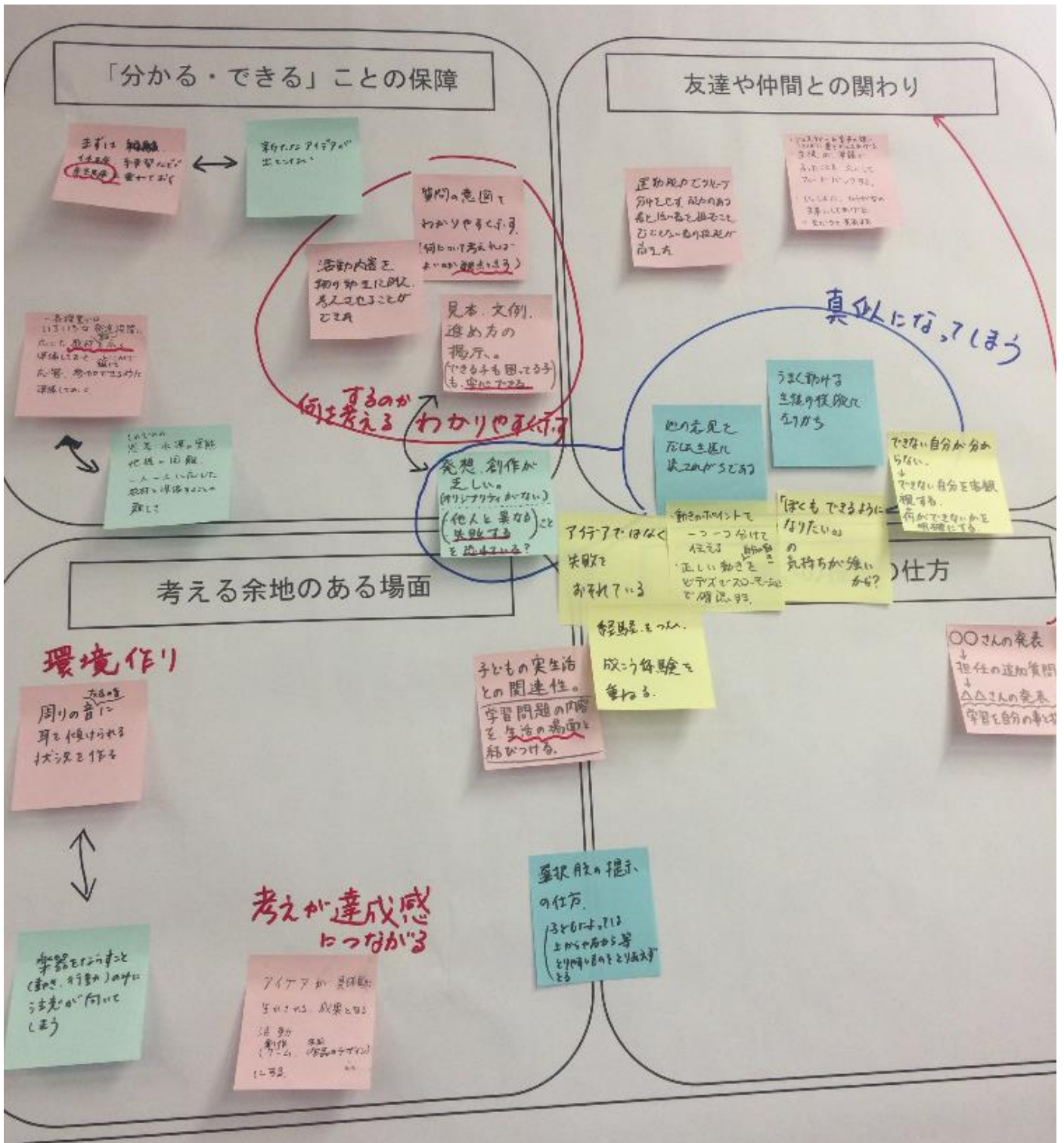
分かる / 3班



考える / 1班



考える / 2班



考える / 3班

「分かる・できる」ことの保障

見本

同じ資料のくり返し
→ 分は...
見本(完成形)の
...
...
...
...
...

評価

評価の観点を
しっかり示しておく
自分の今の学習が
完結しているか
ための、量の面、
質の面を評価

目標とはある学習
が、動画や見
学、学習と受ける
とわかる
動画で学習で
自分の気づきや
向きを評価する

実態

技能面の
難し

友達や仲間との関わり

グループワーク

話し合い
の仕組み
分け(グループ
ワーク)

友達の様子が見える
座席の配置
友達の以前と今を
比べる

友達の学習
見て評価する
(動画)
↓
自分のフィードバック
友達の良かった
点を示す
見入(開いて)
返す(開いて)

学級係決め

1人2係
なるべく生活から
出た事を採用
1年2人1人

フェードバック

考える余地のある場面

選択肢を増やす

キーワードと視覚
表示を多用して
考えるきっかけ
作る。(カード)

新しい視点を引き出す

自分の考えを
書く。
△ 状態にもよる

具体例を示し
自分におきかせる

教師が
見本を示す
(良い悪いの両方)

時間確保

時間確保
★
考える
間

情報をたぐり出す

情報をたぐり
出すと、わかん
なく、自分たち
だけで、焦点に
ない

問いの提示の仕方

質問の仕方

抽象的質問
△ 実態による
気持ちよく
出ると、安心
どなたでも多用
したいです...

誘導的な質問
★
コーディネータ
役割
気持ちよく
出す

考えを引き出す

わかりやすい
安心感

初めに
(絵や味事)
しかり提示する

視覚的提示
(文字・絵・写真)

その他

話し合いを深める方法

話し合いを深める方法
→ たたみ合ふこと
で深まるとは時間
設定した、レベル
高とついたら、別
の場がある...

考える / 4班

※ 上手くいったこと (ピンク)
※ 悩んだことや上手くいかなかったこと (水色) → 理由や改善策 (黄色)

教科
エス

「分かる・できる」ことの保障

分かる・できる
→ 相談、繰り返して

段階づけ
→ 段階を細かくする

構造化

課題
→ 具体化

※ 全体像がわかるようにする

友達や仲間との関わり

友達の影響

一人だけ意見に頼りすぎない
→ 友達の意見も活用

一人だけの意見に頼りすぎない
→ 友達の意見も活用

一人だけの意見に頼りすぎない
→ 友達の意見も活用

一人だけの意見に頼りすぎない
→ 友達の意見も活用

一人だけの意見に頼りすぎない
→ 友達の意見も活用

考える余地のある場面

考える余地のある場面

子どもに考える時間をとる (声かけのタイミング)

「なぜ」の理由を問う

「どうして」の理由を問う

「どうして」の理由を問う

問いの提示の仕方

「なぜ」の理由を問う

「どうして」の理由を問う

その他

「なぜ」の理由を問う

「どうして」の理由を問う